

## まちづくりの幅広い分野を熟知した設計者になりたい



氏名：こやなぎ ゆうたろう小柳 雄太郎

入社年：2016年

出身学校：法政大学デザイン工学部都市環境デザイン工学科

所属：東京支店 事業・設計課

### ■現在の仕事内容

入社1年目より設計チームに所属し、公園や駅前広場等の公共空間の設計に取り組んでいます。公共空間は、その土地の周辺環境（オフィス街、住宅街、観光地等）、利用する世代や地域の気候、満たすべき基準や法令によって、設計条件が大きく変わります。こうした多種多様な条件を考慮し、どのように工夫すれば空間に賑わいが生まれ、多くの人に気持ちよく使ってもらえるだろうかということをあれこれ考えながら検討を重ね、提案しています。

公共空間の設計は、ゾーニング、植栽、施設の検討や選定、ワークショップの開催、設計図や工事費の作成等、幅広い知識や経験を求められますが、その分やりがいのある仕事だと感じています。

### ■仕事のやりがい・エピソード

公共空間の設計の仕事は、比較的短期間でものが完成し、成果が長きにわたって形に残っていくことが魅力の一つだと考えています。特に、あれこれ頭を悩ませながらゾーニングや配置を検討したり、一つひとつ丁寧に理解しながら設計図を作成したりして設計したものは、成果が直接目に見える形で残るので、苦労した分とてもやりがいを感じられると思います。

自分が設計した公共空間が様々な年代の方々に長く利用していただくことを願いながら、生活をより豊かなものにしていければと考えています。

### ■この会社に決めた理由

大学では都市計画を専攻しており、公園や駅前広場といった、公共空間の設計や景観デザインに関わる仕事がしたいと考えていました。一方、設計だけでなく、自治体の総合計画、駅周辺の都市計画といった、まちづくりの上位計画にも興味があったため、幅広い分野の業務に携わることができる都市計画コンサルタントを志望しました。

数多くある会社の中から IDEC を選んだ理由としては、計画や交通、設計といった、まちづくりで幅広い分野の業務を行っていること、入社説明会で過去の実績や若手の考えを重視している会社の雰囲気の魅力を感じたことが挙げられます。

### ■学生へのメッセージ

IDEC は計画や交通、設計といったまちづくりの分野で多くの実績をもつ会社であり、まちづくりに関わる仕事がしたい、若いうちから幅広く経験を積みたいと考えている人にとっては、理想の環境だと感じています。入社後は初めてのことばかりで戸惑うことや悩みもありますが、先輩方が丁寧に指導してくださり、毎日楽しく働いています。

就職活動において、どの会社が自分に向いているかは、実際に色々な会社に行き、社員の方と話すまで分かりません。ぜひ、IDEC にも足を運んで、自分の聞きたい声を聞いてみてください。また、まちづくりの仕事は、公園や駅周辺、河川空間といった様々な事例を見たり、町おこしのイベントに参加したりして、地域への理解や知識の習得を心がけることも大切だと思います。授業や就職活動の合間を見て、色々なところに足を運んでみてください。



▲まちあるき点検ワークショップの様子